

使用済み放送機材など約 12 トンを提供！
「都市鉱山からつくる！みんなのメダルプロジェクト」に
テレビ局として初参加！！



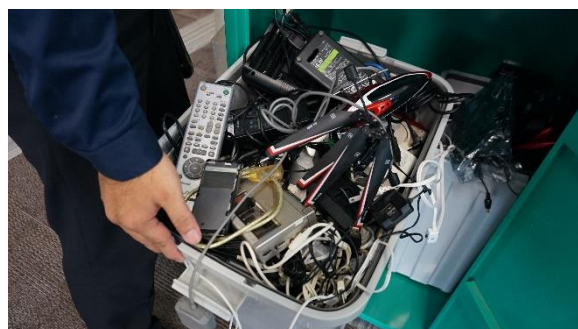
フジテレビは、公益財団法人東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会が実施している「都市鉱山からつくる！みんなのメダルプロジェクト」に賛同し、テレビ局として初めて参加しました。

このプロジェクトは、東京 2020 大会で必要となる約 5,000 個のメダルを、環境に配慮し、全国の使用済み小型家電などから抽出したリサイクル金属を活用して製作するもので、オリンピック・パラリンピック史上初の取り組みとなります。

フジテレビでは、2018年3月から社員や関連各社に協力を呼びかけ、不要になった小型家電やテレビ放送機材などを回収、8月末に本プロジェクトに約 12 トンの家電・機材を提供しました。フジテレビは、回収期間が終了する 2019年3月末まで、この活動を継続する方針です。



社員食堂前に設置した回収ボックス



回収された小型家電

提供総重量

11 トン 851kg

※内訳

使用済み放送機材等	10 トン 570kg
フジテレビ社内に設置したボックスより	611kg
FNS 系列の石川テレビより	590kg
関連各社より	80kg

◆「都市鉱山からつくる！みんなのメダルプロジェクト」概要◆

東京 2020 大会で使用する金・銀・銅メダルを、使用済み携帯電話等の小型家電から製作する国民参画型プロジェクトです。本プロジェクトは、「東京 2020 公認プログラム」です。

主催： 公益財団法人東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会

共催： 株式会社 NTT ドコモ（本プロジェクト事業協力者）

一般財団法人日本環境衛生センター（本プロジェクト事業協力者）

環境省

東京都

URL： <https://tokyo2020.jp/jp/games/medals/project/>